

鶴小昭和28年卒業生 昔を懐かしみ記念パネルを設置



設置された記念パネル

鶴田小学校の昭和28年卒業の皆さんが、旧鶴田小学校の歴史と校舎の写真が入った記念パネルを、鶴田小学校跡地（現在の鶴田保育所）に設置されました。これは、地元に残っている方を中心に一味違う同窓会にしたいということで、小学5、6年生の時に書いた文集をみんなに配り、そして自分たちの母校である鶴田小学校の歴史を残したいと計画されたものです。

11月24日（日）に開催された同級会に併せて、40人が参加し、除幕式が行われました。

鶴田幼稚園 餅を上手くつけたよ

鶴田幼稚園で12月17日（火）餅つきが、行われました。これは、高齢者との交流を目的として行われたもので、今年で4回目になります。

神子東老人クラブの7人の方と保護者を交えて、きねとうすを使って白餅とねったぼ（からいも餅）をつきました。子供たちは、初めてきねとうすを使って餅をつくってあって、ぎこちない手つきできねを振り下ろしており、それに併せて大きな声で「よいしょ。よいしょ。」と掛け声をかけ餅をつきました。また、老人クラブの高嶺輝美さんから葉っぱで作った帽子をもらい大変喜んでいました。

その後、園児たちのおゆうぎを老人クラブの方と保護者で鑑賞し、楽しい一日になりました。



きねを使って餅をつく園児

神子の濱島さん・栗牧さん イチゴプランターを出荷



手作業で箱詰めが行われました

プランターいちごの出荷式が、12月19日（木）神子の濱島幸一さんのビニールハウスで行われました。今回も、神子の濱島幸一さんと栗牧伸一さんの2人がそれぞれ栽培し、合計500鉢が用意されました。このプランターには、「さつまとよのか」が2株ずつ植えてあり、5月頃まで実をつけるそうです。今年は、12月上旬からの出荷を予定していましたが、11月の急激な冷え込みもあり色付きが遅れ、クリスマス時が出荷のピークになりました。

町内小中学校 手漉き和紙の卒業証書を作成



野元さん（左）の指導を受けながら紙を漉く生徒

鶴田中学校の3年生が、12月11日（水）、12日（木）手漉き和紙の卒業証書を作成しました。今年で3年を数え、大俣の野元八千代さんと政志さんから指導を受けながら、一人ずつ紙を漉きました。紙を漉いた大園和也君は「初めての体験だったので、難しかった。でも初めてにしてはうまくいったと思います。」と感想を話しました。この卒業証書の紙漉きは、18日、19日、20日にそれぞれの小学校6年生も体験しました。

校区ふれあい活動 世代を超えて楽しく交流しました

柏原区・紫尾区のふれあい活動が、青少年健全育成協議会・PTAの主催により、12月15日（日）それぞれの校区で行われました。これは、校区に住む小中学生や地域の方と、校区内の清掃に参加し、レクレーション等を通して異年齢間の連帯感を深めることを目的に実施されました。

柏原区では、児童と大人合わせて約100人が参加し、公民館の清掃、ごみ拾い等を行った後、球技大会を行いました。

紫尾区では、小中学生と保護者、地域の高齢者の方等、約120人が参加し、同じく公民館等の清掃をし、グラウンドゴルフ大会を行いました。グラウンドゴルフは、集落対抗で行われ、小学生から高齢者までそれぞれ入りチームを編成して行いました。両校区とも天気に恵まれ、世代を超えて楽しい交流ができました。また、昼食はPTA役員の方々が、豚汁とおにぎりを作り、参加した方々は、おいしそうに食べていました。



グラウンドゴルフを楽しむ参加者



役員によるおにぎり作り